



会報 シルバーきたかた

【発行】公益社団法人 喜多方市シルバー人材センター

〒966-0802 福島県喜多方市字桜ガ丘二丁目147番地1
☎ (0241)23-1313 / FAX (0241)23-1316



大イチヨウと長床(慶徳町新島)





新年のご挨拶

喜多方市シルバー人材センター
理事長 藤本 容子

新年あけましておめでとございませう。今年も地域に根ざすシルバー人材センターとして、高齢者サポート、現役世代の下支え、企業の人手不足解消、そして彼岸花等の伝統文化の継承を念頭に活動していきます。そして地域のニーズの受け皿となり、会員の皆さんが生き生きと仕事ができ、生きがいを充実増進させるとともに、信頼を得るセンターになるべく、役職員・会員が一丸となって進んでいく決意であります。結びに喜多方市を始めとする関係機関等一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。して、新年のご挨拶といたします。



新年のご挨拶

喜多方市
市長 遠藤 忠一

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。喜多方市シルバー人材センターの会員の皆様におかれましては、清々しいお気持ちで新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

少子高齢化により地域社会や産業の担い手不足が深刻化するなか、シルバー人材センターの活動をとおして、会員の皆様には、事業所の清掃や高齢者の生活支援等に従事し、人手不足の解消に貢献いただいで

女性限定入会説明会・ヨガ教室・着物教室などを積極的に進めてまいりました。

今年も地域に根ざすシルバー人材センターとして、高齢者サポート、現役世代の下支え、企業の人手不足解消、そして彼岸花等の伝統文化の継承を念頭に活動していきます。そして地域のニーズの受け皿となり、会員の皆さんが生き生きと仕事ができ、生きがいを充実増進させるとともに、信頼を得るセンターになるべく、役職員・会員が一丸となって進んでいく決意であります。結びに喜多方市を始めとする関係機関等一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。して、新年のご挨拶といたします。

いることに、心より感謝申し上げます。

昨年は、ようやく対面での会合や会食が再開され、催事や旅行への制限もなくなり、人々の交流が活発になりました。貴センターにおかれましては、着物教室やレクリエーション旅行など、会員同士の親睦を深める事業を実施されたと伺っており、魅力的なセンターとして更に発展されることをご期待申し上げます。

今後、会員の皆様が生きていきと元気に活躍されることを期待申し上げます。同時に、本年を健康に、事故なく過ごされ、この新しい年がより佳き年になるよう心よりご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

謹賀新年

本年もよろしく
お願い申し上げます

令和六年 正月

理事長 藤本 容子

副理事長 湯田 康男
加藤 勇

常務理事 大内 英忠
兼事務局長

理事 齋藤 美枝子
伊藤 義雄
手代木 正美

山口 ユリ子
山崎 洋一
鷲山 武行

栗原 信子
都倉 浩二
(市産業部長)

菊地 廣明
武田 博史

監事 事務局職員一同

事務局長

事務局長

事務局長

事務局長



公示

理事・監事候補者の選任について

現理事・監事が令和六年度、定時総会で任期満了となることに伴い、左記により理事・監事候補者を選任する。

記

- 一 理事の人数 十一名とする。(全地区)
- 二 監事の人数 二名とする。(全地区)
- 三 選挙の日程は、次のとおりとする。
〔立候補受付日〕

令和六年二月五日(月)

午前九時から午後三時まで

- 四 立候補者は、事務局にある所定の用紙により届け出をおこなうものとする。
- 五 立候補者数が、人数を上回った場合は、総会において選挙を行う。
- 六 立候補者数が定数以内の場合は、これを選考委員会で候補者として総会に推薦する。
- 七 立候補者がなかった場合、若しくは人数に達しなかった場合は、選考委員会で候補者を補充選挙し、総会に推薦する。

令和六年一月十一日

公益社団法人喜多方市シルバー人材センター

理事・監事選考委員会

活動の記録

コロナ禍明けで、着物・ヨガ・ポッチャ及びパソコン教室の新規事業を実施し、学習意欲を満ちし、身体も動かすことができました。



女性委員会担当

着物教室



喜多方プラザ 9月22日

「貝の口」は易しかったけれども、「お太鼓」は難しかったです。

ヨガ教室



喜多方プラザ 11月16日

程よく汗をかいて、終わった後はスッキリしました。

ポッチャ



山都体育館 11月24日

いかにして白玉に近づけるかの頭脳戦！ 皆さん見えない火花を散らしていました！

パソコン教室



パソコントレーニングセンター喜多方駅前校 11月28日

講習の時間・長さも丁度良く、何よりアイコンやタスクバー等のパソコン用語を覚えることができて良かった。

事業委員会担当

シルバーの日 ボランティア活動・芋煮会 10月13日



地域貢献活動の一環として、喜多方・塩川・山都の各地区で除草等を実施しました。終わってから、皆で美味しい芋煮を食し、歓談のひとときを持ちました。

会員レクリエーション



川越喜多院 10月24日



富岡製糸場 10月25日

久方ぶりの一泊バス旅行が実現しました。小江戸川越では川越市SC会員であるガイドさんの案内で喜多院を見学し、蔵通り・時の鐘を観光しました。翌日、世界文化遺産富岡製糸場等を巡りました。

長野県飯山地域シルバー人材センター来所 9月22日



コロナ禍で2回延期になり、やっと喜多方市シルバー人材センターへの訪問が実現しました。

雪囲い講習会 11月16日



雪囲いで最も難しい縄の結び方を丁寧に教えてもらいました。

障子・襖張り班

思い出を襖に残してみませんか！

この度、お客様から母の形見の帯を、襖に組み込みたいという特別注文をいただきました。実際の作業では、襖紙の上に帯を接着させることが難しかったようです。



もはやお披露目する機会がなく、忘れ去られ、捨て去られてしまうであろう思い出の品を残すために、襖の張替えに合わせてリメイクし、襖の表面にはめ込むという仕事を請けております。

襖の中の帯は本来の用途を変え、親しい人の記憶を呼び覚まし、家族・親戚・お客様が集まった時には、思い出話に花を咲かせることになるでしょう。



独自事業

正月飾り

彼岸花



ワラを編んでしめ縄や玄関飾りができるヨ！



皆でわいわいがやがや楽しいよ！

60歳以上の方！ 会員募集しています！



喜多方市シルバー人材センターでは、シニアパワーあふれた皆さんの入会を待っています。

入会説明会は、毎月第2金曜日午後1時30分から開催しており、また、ご希望の方には随時、説明会を実施しています。

〈今後の説明会の予定〉

2月9日(金) 午後1時30分～

3月8日(金) 午後1時30分～

場所：喜多方市シルバー人材センター

電話：0241-23-1313

スマホ教室募集中!! 会員以外でも大丈夫です!

もっと身近に、もっと分かりやすく覚えていただけるよう少人数での初心者向け講習会です。

スマホを持っていない方でもお貸しして受講していただくことが可能です。ぜひこの機会に触れてみてはいかがでしょうか。

場所：パソコントレーニングセンター喜多方駅前校

期日：2月14・15・20・21日

3月12・13・26・27日

時間：9時30分～11時30分

費用：無料

定員：各回5名(先着順)

【申込先】事務局(☎23-1313)までお電話を!



配分金に関する確定申告について

会員の皆さんの配分金収入については、所得税法上「雑所得」とみなされ、上限55万円まで必要経費として控除される場合があります。

確定申告に必要な「配分金支払調書」が必要な方は、事務所までご連絡ください。

また、派遣就業の場合は賃金の支払いに合わせて所得税が源泉徴収されており、確定申告をすることで所得税が還付される場合があります。

確定申告に必要な「源泉徴収票」は、雇用先となっている福島県シルバー人材センター連合会から送付されることになっています。



冬期間、足元の注意をしましょう!

雪の季節を迎えています。雪が降ると、地表一面隔てなく覆ってしまうので注意が必要です。普段良くいく所は、雪が降らないうちにその様子を覚えておいて、降った時には雪の下にある危険箇所を思い出すようにしましょう。そうしないと、踏み抜いて側溝にはまるようなことが起きかねません。

また、路面は温度と共に刻々と変化しています。凍結した時など、足裏に意識を集中しないと滑って思わぬ転倒事故になることもあります。注意一秒、怪我一生!

降雪時の危険について

冬期間は、除雪が日常のひとつになってきます。さまざまな場面で危険が潜んでいることを心に刻みましょう。

まず作業前には、流雪溝や水路等の危険箇所を確認しましょう。作業は必ず2人以上でやり、やむを得ず1人の場合は、家族や隣近所に声をかけることにし、無理をせず、こまめに休息することが必要です。

特に軒下での作業は、屋根からの落雪に注意しましょう!

表紙について

平安時代創建の長床、どっしりと行む樹齢800年になるとうする大イチョウは悠久の歴史を感じさせるパワースポットです。



奥の方から見ると!

編集後記

あけましておめでとうございませう。皆様には健やかな新年をお迎えのことと思います。

令和5年の夏は記録的な猛暑が長く続き、秋を感じる間もなく冬がやってきました。またコロナ禍が明け人々の活動が活発化したものの、収束には至らず、インフルエンザも流行しました。

一難去って又一難、内憂外患を感じさせる世の中ですが、今年は辰年なので、火を吹く勇ましいドラゴンのように歩んで行きたいものです。

会報68号では、新規事業や復活した取組を載せることができました。シルバー人材センターの現在を会員の皆さんと共有し、市民の方にも知っていただけたら幸いです。

- 広報委員長 笠井 實
- 副委員長 菊地 廣明
- 委員 鷺山 武行
- 委員 連沼 清明
- 委員 鈴木 誠
- 委員 栗田 千佳子